

横浜ベイサイドマリーナ主催 2024年ISPA瀬戸内海トレーニング

Eコース航海計画表

協力：マリンドライブ

このレグでは瀬戸内海と船の関係を盛り込んだコースになっています。瀬戸内海は造船が盛んなエリアで、特に日本でも有名なあの戦艦大和も建造された呉港、海上自衛隊基地、船員養成学校など海と船に関わる見どころがたくさんあります。今回はその歴史や文化を学びながらトレーニングする、船好きにはたまらないコースとなっています。しかも瀬戸内海では難所として有名な音戸瀬戸（写真）はかなりテクニカルな水道でここをヨットで通る体験も出来ます。言わば瀬戸内のミニ関門海峡とも言えます。改築が終わったばかりの道後温泉も一度見る価値があります。今年最後の瀬戸内海トレーニングです。ぜひご参加下さい



日程 令和6年10月17日（木）～21日（月）
4泊5日

この航海計画表は令和6年6月に作成したものです。港、宿泊先、天候、その他の理由により内容が変更になる場合がございますのであらかじめご了承お願い致します



募集人数6名、最小催行人員3名（YBMインストラクター、船長除く）
同乗インストラクター YBM飛内インストラクター
船長、案内 マリンドライブヨットスクール沖縄&瀬戸内 武田隆治
使用艇 ジャヌーVOYAGE 37フィート





観音マリーナへのアクセス

広島空港 空港バスで広島駅一路線バスにてマリーナホップ行き

<https://www.hij.airport.jp/access/timetable/>

新幹線 広島駅一路線バスにてマリーナホップ行き

https://www.hiroden.co.jp/bus/route/timetable/c_no3.pdf

広島空港は広島空港と岩国空港とありますのでご注意ください（ANA便）

どちらもアクセス可能ですが岩国空港の方が近いかもしれません

当日 朝8時までには必ず観音マリーナにお入り下さい

当日はニューペックや潮流潮汐表を使った航海計画の立て方の勉強会を予定していますので必ず時間までにご集合下さい。瀬戸内海航海のための航海計画の立て方が学べる貴重なチャンスです。（8時より、観音マリーナ、ヨット内にて開催）

トレーニング当日は8時までには観音マリーナ集合、1時間のブリーフィング後、9時には出港となりますので観音マリーナ近辺のホテルに宿泊下さい（各自で予約）

推奨ホテル

広島ダイヤモンドホテル

<https://www.h-diamond-hotel.com/ja/>

ホテル広島サンプラザ

<https://www.hiroshima-sunplaza.com/stay.html>

広島駅、繁華街周辺のホテルは結構予約が取れにくいので早めのご予約をお勧めします

トレーニング期間中の宿泊はこちらで代理で手配いたします

トレーニング中の宿の確保についての事前注意

事前の大人数の部屋の確保が比較的困難なため、出来るだけ人数調整が安易な一棟借りなどを優先して確保しております。よって、各自個室の部屋ではなく大部屋での相部屋もしくは仕切られた別部屋になる場合があります。（女性も同様）どうしても個室希望の方は別料金で各自手配をお願いしたいのですが離島により他の宿の確保はほとんど困難な場合が多々あります。事前にメンバーとの相部屋、個室の確保困難な事は事前にご了承願います。

各宿の精算は全て実費、外食等は基本、割り勘精算対応とさせていただきます。

また、島ではカードが使用出来ない場合がありますので現金のご用意をお願いします

ご自身のライフジャケットがある方はご持参下さい（貸し出しは法定備品のものになります）

常用の薬、装着品、定期診察の必要方は十分な量と時間を確保してご持参下さい

アイパッド、充電器は各自でご持参下さい

十分な着替えの持参と雨具、防寒対策をお願いします

酔い止め薬は出来るだけ常用下さい。酔うと他の方にも心配かけますので自己管理をお願いします
ヨットスペースに限りがあります。

荷物は出来るだけコンパクトにし、ソフトバックでお願いいたします。

1日目 観音マリーナ～江田島秋月港～呉（呉海の駅、クレイトンベイホテル棧橋）約12マイル

朝食は各自でお取りいただいてマリーナにお越し下さい

昼食は江田島で海軍カレーなど考えておりますが時間的にも確定ではないので**お腹が空く方は多少の食料はご持参下さい**。呉港の入港も昼過ぎには予定していますがスケジュール的にも昼食としては予定しておりませんので各自で管理をお願いします

8時 観音マリーナ ビジターバス ヨットVOYAGERに集合

1時間はヨットにてブリーフィング9時出港

9時、観音マリーナを出港してまずは江田島を目指します。

江田島入港 11時予定

江田島は海軍兵学校など、歴史的にも船と海は関わりの深い島です。江田島の秋月港に一時入港して海軍兵学校の見学です

<https://www.city.etajima.hiroshima.jp/cms/articles/show/7130>

タクシーで移動しますのでここは割り勘をお願いします

13時、江田島出港、約2時間程の滞在で今度は呉に向かいます

もし時間があれば江田島で昼食の確保

14時 入港は呉海の駅

<https://www.umi-eki.jp/uminoeki/kure.html>

クレイトンベイホテルの棧橋です。この日はこのホテルに宿泊します

<https://clayton-bay.jp/facility/>

数人での相部屋になりますのでご了承下さい

個室がご希望の方は当日、フロントにてお取り下さい

素泊まり予約になっています。夕食は外で食べますが朝食ご希望の方は各自でお頼み下さい

呉入港後はまずは護衛艦観覧クルーズ

<https://bunker-supply.com/blog/kansen/>

その後、大和ミュージアム見学。ここで自由時間にしますのでゆっくり観たい方は存分に楽しんでください

<https://yamato-museum.com/>

<https://clayton-bay.jp/town/>

夕食はホテルではなくどこかで探します

呉に来たら広島風お好み焼きのご当地版、呉焼きが有名

<https://kuremachidiary.jp/place/2702/#gsc.tab=0>

食後は呉の夜景をお楽しみ下さい

2日目 呉～上蒲刈島 約12マイル

この日は難所でもある音戸瀬戸を通ります。安芸のミニ関門海峡とも言える海峡は非常に狭く潮流も速い、しかもここを大きなフェリーと行き交うテクニックが必要になる非常に緊張する場所です。ヨットでここを通過する経験はあまりないと思いますが気は抜けないので気を引き締めて通らしましょう

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%9F%B3%E6%88%B8%E3%81%AE%E7%80%AC%E6%88%B8>

ここを過ぎたらさらに難所の猫瀬戸に入ります

<https://plaza.rakuten.co.jp/makobei/diary/200510190000/>

ここも潮流が速くて渦の中を通過する事になる場合もあります
前日にしっかり潮流計算と航海計画をたてて出港しましょう

昼過ぎには上蒲刈島の北部、蒲刈の漁港に入港します

ここは浮棧橋ですが水深が浅く、到着時からの水深計算が非常に重要な場所になります
ここで水深、潮汐のお勉強をしましょう

次の日の出港までに安心して停めれる場所なのかどうかを判断するスキルを教えます

昼食、夜食、宿泊はかつら旅館にお願いします

<https://www.katuratei.com/>

もちろん温泉もありますが、この海鮮料理はかなりクオリティが高い
漁師兼業の宿ならではの新鮮な料理と食べきれない量の上質な海鮮料理が堪能出来ます
ここは現在6名分の個室を確保しております。
夫婦などで相部屋をご希望の方は事前にお知らせ下さい

3日目 上蒲刈島～堀江海の駅 約20マイル

この日は四国の本土、松山に向かいます。丁度この時期に道後温泉の大規模改築工事がおわっているタイミングですので一度は道後温泉本館を見ておく価値はあります
時間的に温泉に入る時間は無いかもしれませんが一度は道後温泉を見学してください

朝8時には出港して堀江港（ほりえ海の駅）に向かいます

https://umi-eki.jp/uminoeki/matsuyama_horie.html

午後堀江に入港したら目の前のバス停からバスで道後温泉観光に行きましょう

夕方にはまた堀江港まで戻ります

この日の宿はホテルになります。現在個室で6名分は確保しております

<https://setouchi-resort.com/room>

夜はホテルオプションで権現温泉で懐石コースを予約済み
ホテルの送迎付きなので権現温泉と合わせてお楽しみ下さい
<https://gongen-onsen.com/onsen/>

翌日はホテルから送迎をお願いしていますが時間的に朝食はありません。必要な方は前日か当日
にコンビニで調達してください（昼は必要ないかと）

4日目 堀江～大三島 約25マイル

この日はいよいよ狭い水路へと入っていきます
比較的潮流も早く、追い潮、逆潮を意識して航海しないといけない海域に入ります
事前の潮流計算や航海計画が大事になってきます

8時ヨット集合、準備出来次第出港します
朝食は各自で調達してきてください
13時頃、大三島宮浦（みやうら海の駅）入港
https://umi-eki.jp/uminoeki/imabari_miyaura.html
到着したら大人気の海鮮料理「大漁」に行ってみましょう
行列が多くてなかなか入れないB級の名店です
<https://note.com/buntankiriko/n/n84627b45e074>

ここはヨットマンには非常に人気の桟橋で一度は入港体験する価値があります
大三島は海の神様の総本山、大山祇神社があります

ここに海上安全のお参り、伯方の塩の本社工場もあります
隣には天然海水を使用した人気の温泉施設もあります
<http://jf-omishima.or.jp/publics/index/19/>
ご希望の方はご案内します

宿泊は港の近くのドミトリーを一棟借り切りしております。
<https://oomishimatomarigi.wixsite.com/tomarigi>
部屋はたくさんありますので好きな場所で寝てください
夜食はこのドミトリーで鍋を予定しています
オーナーに食材を頼んでおりますので割り勘で精算してください
鍋にした理由は翌朝の朝食は無いので翌朝は残りで雑炊を作ります
一棟借り切りなので他の宿泊者のいない宿で楽しみましょう

5日目 大三島～尾道（尾道海の駅）約18マイル

11時 大三島出港。尾道の潮止まりの関係でこの時間の出港になります
最終日はいよいよ最終目的地でもある尾道へ向かいます

<https://umi-eki.jp/uminoeki/onomichi.html>

尾道は潮流が速いと着岸が困難ですので潮止まりの時間を計算して大三島出港、尾道入港します
午後、14時尾道入港予定。入港したら下船準備をして安着の尾道ラーメンで打ち上げしましょ
う

約1時間ほどで解散しますのでその日のうちに帰宅していただけます



尾道からお帰りのアクセス

飛行機 尾道駅か三原駅より空港バスで広島空港へ

新幹線 在来線尾道駅より「福山駅」にて新幹線に連結

新幹線「新尾道駅」は場所が違いますのでご注意ください。

尾道駅まで東へ徒歩約2キロ（海岸沿いを歩けばすぐです）

タクシーは向かいのロイヤルホテルにて

尾道海の駅

<https://www.umi-eki.jp/uminoeki/onomichi.html>